

# 2014年8月度 中部品質工学研究会 議事録

## 1. 開催日時

2014年8月2日（土） 10:00～16:00

## 2. 開催場所

中部品質管理協会会議室

## 3. 参加者<50音順、敬称略> 出：出席、欠：欠席、見：見学、書：書記、休：休会

井上	出	伊藤	出	梅本	出	大見	出	奥田	出	杉浦	出	則尾	出	林(p)	書	林(二)	欠
牧野	出	山口	出	横尾	出	和田	欠							池田	休	森	休

※見学者：桧鼻氏（パナソニック）

## 4. 事務連絡等

見学者自己紹介

## 5. 標準SN比について

標準SN比の基礎的な理論の説明を行い、過去品質工学の企業交流会で発表された事例で標準SN比の実践での解析の流れを紹介した。さらに井上氏から補足する形で標準SN比で実験する際のデータ形式および追加事例の説明があった。これらの説明から次回以降で東亜合成杉浦氏から標準SN比の実験結果の持参、または標準SN比のデータ形式に合わせた実験データを持参して頂き研究会で解析する。

## 6. 「波形分析ツール」ソフトの使い方

MT法で、特徴量を抽出する方法の一つに、波形データを、微分、積分する方法がある。今回、池田氏が作成していただいたソフトの使い方について、牧野が紹介した。

## 7. カテゴリーデータの解析方法

アンケートなど、カテゴリーデータを解析する必要がある。今回、解析を行う前の、文字データ（作業員A・作業員Bや、機械Noなど）を、数字データに変換する方法について、出席者からアドバイスをいただいた。

## 8. MT法による顧客合否判定の解析

顧客評価による合否判定を実施している製品をMT法で解析した。サンプル数が項目数より少ない場合であったため、項目分割法を使う（1項目は重複選択する）解析の提案を受けた。次回、解析結果を紹介する。

## 9. 新製品開発手法の研究

開発予定の新製品について、想定している製品仕様の概要と「優れた企画の流れ」STAGE 1～3について説明した。  
しかし、説明した内容のみでは情報不足で議論できる状態ではなかった。  
次回、見本サンプルなども使い、再度説明を実施する予定。

## 10. アンケート分析

議事内容は割愛

## 11. 次回案内

日時： 09月06日（土） 10:00～16:00

場所： ITEQ本社事務所